

第73回 日本PTA 全国研究大会

第81回 日本PTA 東海北陸ブロック研究大会

ISHIKAWA
PTA 2025

石川大会

「サステナブルな未来づくりのために」
～ 創造と協働を 石川から ～

2025年 分科会 8月22日 金 全体会 8月23日 土

お問い合わせは
こちらから

石川大会 HP

ごあいさつ

第73回日本PTA全国研究大会石川大会が、令和7年8月22、23日、石川県内各地で開催する運びとなりました。まず、昨年発生した能登半島地震および豪雨災害においては、石川県をはじめとする被災地域の皆様が大変なご苦勞をされていることに、深く心を寄せております。被害に遭われた皆様に、謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

そのような状況の中、石川のPTA会員の皆様が大会開催に向けて多大なるご尽力をいただいていることに、心より感謝申し上げます。本大会が、全国のPTA関係者が一堂に会し、地域のつながりの在り方、学校や家庭における教育環境の充実のために議論を深める貴重な機会となることを大いに期待しております。

震災や災害を経験された皆様の想いを胸に、私たちPTAが日頃より、保護者と教職員、保護者同士、そして地域や学校と連携することの重要性、そしてそれらが、子供の笑顔と安心を守る活動となることを改めて感じる機会となり、参加者の皆様にとって有益で盛り多き大会となることを確信しております。

開催にあたりご尽力いただいております石川県PTA連合会、文部科学省、石川県教育委員会、その他関係の皆様へ心より敬意と感謝を表しますとともに、本大会が、子供の豊かな教育環境の充実、幸せ、笑顔につながることを、また、石川の復興の一助となることを祈っております。石川の地で皆様にお会いできることを心より楽しみにしております。



公益社団法人
日本PTA全国協議会
会長 太田 敬介

私たちは今、将来の変化を予測することが難しい時代を生きています。

少子化や家族のありようの変化、また情報化社会の進展とAI技術の発達は、大きな社会問題として、私たちの生き方にも大いに影響を与えています。また令和の時代を迎え、戦後に作られた様々な組織や制度に綻びが見られるようになり、これまでのことを踏襲するのではなく見直すことが必要となりました。私たちのPTA活動も例外ではなく、学校が長期間休校となったコロナ禍を経て、不要論を含む「PTA活動と組織のあり方」の議論が大きく取り上げられています。

このような中で、令和6年元日に能登半島を大きな地震が襲い、9月には大きな水害が発生しました。災害によって地域は大きな被害を受け、今もなお不自由な生活を強いられています。しかしながら、この災禍の中でもPTAは子供の日常を取り戻すために大きな力を発揮しています。その際に大きな力になったのは、全国のPTAからお寄せいただいた励ましの声や多くの支援金でした。改めて感謝申し上げます。

私たちは、これから予測できない変化に対して、持続可能（＝サステナブル：Sustainable）な未来を描きたい、そして子供が自らよりよい社会と幸福な人生を創り出していけるような環境を創りたい。家庭、学校、地域の橋渡し役として、子供を育む理想的な環境を実現するために、PTAは無くしてはならない活動と組織であると考えています。そして、変化に対応するために自らの学びをアップデートし続けることが必要だと考えます。

伝統文化が息づく地「石川」。災害からの復興の道を歩む「石川」。現代に生きる「伝統」は単なる継承ではなく、「創造」の連続の結果に他なりません。古くから伝わる祭は、地域コミュニティの結びつきと「協働」の象徴であり、被災下にあってもその結びつきが地域の復元力を高めています。

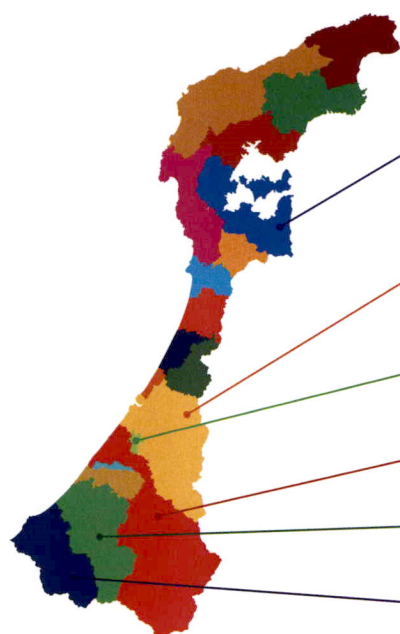
幾多の試練を乗り越え、その時代に生きた人が「創造」し、人々と「協働」して創り上げてきた「石川」は、子供を育む理想的な環境づくりを学ぶのに最適です。子供の未来のために学び合う機会となることを願い、石川大会を開催いたします。

このようなときだからこそ集い、私たちの活動の意義を再確認しましょう！

創造的・協働的な学びをつくる
PTA活動を推進します。

学びを生かし新たな行動に結び付けていく
PTA活動を推進します。

サステナブルな環境や地域づくりを
働きかけるPTA活動を推進します。



会 場		分科会・領 域	全体会
七尾市	七尾市文化ホール	第3分科会（地域連携）	分科会会場をインターネット回線で結び開催
金沢市	金沢歌劇座	第5分科会（広報活動）	
	石川県立音楽堂 邦楽ホール	特別第1分科会【日本PTA担当】	
	石川県立音楽堂 コンサートホール 【全体会 メイン会場】	特別第2分科会【文部科学省協力】	
野々市市	野々市市文化会館 フォルテ	第6分科会（SDGsウェルビーイング）	
白山市	白山市松任文化会館 ピーノ	第4分科会（人権教育）	
小松市	石川県小松市團十郎芸術劇場 うらら	第1分科会（家庭教育）	
加賀市	加賀市文化会館	第2分科会（学校教育）	

分科会

8月22日（金）午後
石川県内 8分科会

全体会

8月23日（土）午前
メイン会場・サテライト7会場

参加費

一人 5,000 円

参加者 全国小・中学校PTA会員及び関係者 6,000人

応募作品の審査を通して、作品に込められた思いやアイディアに共通する要素をデザイン化。石川の地で開催されること、石川県内19市町を違う色で表し、それぞれの市町、ひいては一人一人が持つ個性や「良さ」、多様性を尊重し、ともに歩んでいこうというコンセプトを表現しています



石川大会
実行委員長 宇田 直人

第73回日本PTA全国研究大会石川大会・第81回東海北陸ブロック研究大会実行委員長の宇田直人と申します。
まだ新型コロナウイルスが猛威を奮っていた2021年に石川県PTA連合会会長となり、全国大会開催に取り組んでまいりました。しかしながら、昨年の元日に能登半島を大きな地震が襲い、9月には豪雨災害が発生しました。開催についてたいへん悩みましたが、県内のPTA会員が力を合わせることで、何とか開催に漕ぎつけることができました。

その際に大きな力となったのは、全国のPTAからお寄せいただいた、励ましの言葉や多くの支援金でした。改めて感謝を申し上げます。

本大会は「サステナブルな未来づくりのために」～創造と協働を石川から～を大会スローガンとしました。私たち大人が、予測できない変化の中でも持続可能(=サステナブル)な未来を描きたい。家庭・学校・地域の橋渡し役として、PTAは子供を育む理想的な環境を実現するために、無くてはならない組織です。

そして、予測できない変化に対応するために自らの学びをアップデートするには全国大会での学びが最適なのではないのでしょうか。

私たちの活動の意義を「石川大会」で再確認しましょう。石川でお待ちしております！

浅野 大介 氏 石川県副知事



【略歴】

東京大学経済学部、同大学院法学政治学研究科修了

2001年 経済産業省入省。

2018年 1人1台端末とEdTechを活用した教育改革プロジェクト「未来の教室」を立ち上げる。

2019年 文科省とともに「GIGAスクール構想」による学校デジタル環境整備を推進。

2020年 スポーツ産業の事業環境整備と学校部活動と民間クラブの融合を文科省と推進。

2024年 7月 石川県副知事に就任。

全体会

8月23日 土 午前

分科会名	領 域	研究課題	基調提案者等
第1分科会	家庭教育	子供の意欲を高める家庭教育 ～子供は家でこそわがままであれ～	佐藤 健司 氏 法務少年支援センター所長 (仙台少年鑑別所)
第2分科会	学校教育	子供の豊かな学びを実現するために ～創造と協働のある学びをサポートする～	島谷 千春 氏 前加賀市教育長 工藤 勇一 氏 教育アドバイザー
第3分科会	地域連携	災害を通して得られた教訓を生かす ～後悔のない備えを 地域の力で～	小川 正 氏 輪島市教育長
第4分科会	人権教育	多様性の社会 子供の個性を活かす時代へ ～ジェンダー教育について知っておきたいこと～	高井 ゆと里 氏 群馬大学情報学部准教授
第5分科会	広報活動	学校が楽しくなる！仲間が集まる広報活動 ～一緒に新しい力ぎを手に入れよう～	的場 茂樹 氏 金沢学院大学准教授 大谷 イビサ 氏 榑角川アスキー総合研究所 TECH.ASCII.jp 編集長
第6分科会	今日的課題 SDGs ウェルビーイング	質の高い教育環境を整えるために PTAが今できること	平本 督太郎 氏 金沢工業大学 SDGs 推進センター所長
特別第1分科会	今日的課題 日本PTA担当	サステナブルなPTA活動を構築するために ～今、改めて、PTAの存在意義を問う～	東川 勝哉 氏 元日本PTA全国協議会会長
特別第2分科会	今日的課題 文部科学省協力	学校教育における防災の学び ～令和6年能登半島地震とその後の豪雨災害から 得られた教訓をどう生かしていくか～	文部科学省防災教育担当者

詳細は、石川大会ホームページに掲載しております。ご参照ください。



研究課題等



<https://zenkokutaikai73.ishikawa-pta.jp/outline/>

令和7年度 第1回いいね保護者研修会のご案内

～ 第73回日本PTA全国研究大会〈石川大会〉へのご参加について ～

新緑の候、皆さまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本協議会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、令和7年度の「第1回いいね保護者研修会」は、第73回日本PTA全国研究大会〈石川大会〉（8月22日・23日開催）への参加をもって代替開催といたします。これは、震災からの復興に取り組む石川県で、全国のPTA仲間が集い、これからの教育や地域、家庭のあり方を深く学び合う、まさに絶好の機会であると考えたからです。

今回のテーマは「サステナブルな未来づくりのために～創造と協働を 石川から～」です。

少子化や価値観の多様化、AIの進展など、私たちを取り巻く環境が大きく変化する中で、子どもたちの笑顔と安心を守るために、PTAの果たす役割もまた進化が求められています。大会では、家庭・学校・地域の連携、防災や人権、SDGs、広報など多岐にわたる分科会が開かれ、保護者としての学びや気づきに満ちた2日間となります。是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。

日 程 令和7年 **分科会** 8月22日(金) 午後、**全体会** 23日(土) 午前の2日間

(※どちらか1日の参加でも可)

会 場 石川県内の8会場（七尾市、金沢市、野々市市、白山市、小松市、加賀市）
分科会・全体会は同じ会場で開催されます（2日間とも同じ会場に参加）

内 容 各分科会の領域内容やタイムスケジュール等の詳細は第2次案内、
あるいは右QRコードから石川大会ホームページでご確認ください。



対 象 PTA・育友会会員（保護者、教職員）

費 用 大会参加費5千円は金沢市PTA協議会でご負担いたします。

その他 当日の参加証は、後日（8月上旬）に登録頂いたメールアドレスに送信されます。

※ **申し込み** 参加をご希望の方は、右記QRコードから希望分科会を選択し、各自でお申し込みをお願いいたします。**締め切り：6月20日（金）** 多くのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ



金沢市PTA協議会 金沢市此花町2-7（此花会館内）

電話:076-261-5588 mail: Kanazawa-pta@arrow.ocn.ne.jp

